

会 議 録

会 議 名	令和5年度山形市健康医療先進都市推進協議会 幹事会
開催日時	令和5年9月28日（木）午後2時～3時30分
開催場所	山形市保健所 視聴覚室
主 催	健康増進課
出席者	別紙出席者名簿のとおり
議 題	<p>報告</p> <p>（1）健康医療先進都市の推進に向けた山形市の取組について</p> <p>①シンクタンクの取組について【資料1、資料1-2】</p> <p>②健康ポイント事業 SUKSK（スクスク）について【資料2】</p> <p>③減塩対策事業について【資料3】</p> <p>④受動喫煙防止対策について【資料4】</p> <p>（2）「山形市健康づくり21」計画推進の進捗状況及び市の健康づくりに関する取組状況について【資料5】</p> <p>協議</p> <p>（1）今後の取組について（案）【資料6】</p> <p>（2）山形市健康づくり21の次期計画策定について（案）【資料7】</p> <p>（3）その他</p>
資 料	当日資料参照
傍 聴 者	一般0名 記者0名
作 成 者	健康増進課 主任管理栄養士 原田

会議結果

- 1 開会 進行 【健康増進課 課長補佐】

- 2 健康医療部長あいさつ

- 3 報告
 - （1）健康医療先進都市の推進に向けた山形市の取組について
 - ①シンクタンクの取組について【資料1、資料1-2】
 - ②健康ポイント事業 SUKSK（スクスク）について【資料2】
 - ③減塩対策事業について【資料3】
 - ④受動喫煙防止対策について【資料4】

～事務局より報告～

【意見、質疑応答等】

①シンクタンクの取組について【資料1、資料1-2】

【幹事】

唾液潜血検査はどのように行っているのか。また、どこで検査できるのか。

⇒ **【事務局】**

試薬に採取した唾液を入れて、目視で潜血しているか確認。潜血している場合は歯周病の可能性があるため、歯科医師会より案内を出させていただいている。

市で実施しているのは特定健診の会場で行う検査であるが、個人的に歯科医院で検査する方もいる。

【幹事】

以前と比べると、人間ドッグで様々な項目が削除されているため、耳鼻科や歯科検診などの項目も取り入れていただけるとよいのではないかと。

③減塩対策事業について【資料3】

【座長】

山形市民の食塩摂取量について予想していたより少なく感じている。対象者が「公民館等で行う、特定健診、すこやか健診、75歳以上の方の健康診査受診者で、検査を希望する方」であるため、もともと健康に対する意識が強い方なのではないかと。

また、現在の若者は塩分を相当摂取しているのではないかと。ぜひ壮年期等の若い世代のデータを含めた取組も行っていただきたい。

【幹事】

レシピに大さじ等を使った表記があるが、実際に使っている人はいるのか。

減塩弁当を食した際、なかなか食が進まなかったことがある。ある程度塩分があった方が食欲が湧くのではないかと。

【幹事】

国民健康保険の特定健診と協会けんぽの生活習慣病健診の割合は半々。両方のデータを集められればさらに正しい実態が掴めるのではないかと。生活習慣病健診は35歳以上の方を対象としているため、34歳までの方の健診結果があまり見えていないが、実際は若い頃からの生活習慣の乱れが相当増えていると感じている。

また、痩せていても生活習慣病予備軍のリスクがあるため、全てをカバーすることができていない。高齢の方はメタボ体型の方が長生きされている。減塩をすると食が細くなり体重が減少するため、逆に味を濃くした方が食が進む。また、間食をした方がエネルギーの摂取ができる。野菜から食べると肉を食べる余裕がなくなる。私たちのカバーしている方々と後期高齢の方々の健康の考え方は少し違うと感じている。

健診について、歯の健康診断をぜひ市町村として取り入れていただきたい。

【座長】

食生活は年齢により変わってくるため、杓子定規ではない考え方が必要である。

(2)「山形市健康づくり21」計画推進の進捗状況及び市の健康づくりに関する取組状況について【資料5】

～事務局より報告～

【意見、質疑応答等】

【座長】

「不登校児等・生徒の減少」について、R3年度と比べるとR4年度は数値が大幅に増加しているが、3.15%が小学生、3.98%が中学生の値ということか。

また、不登校とは何日間休むと定義にあてはまるのか。

⇒ **【事務局】**

小学生、中学生の合計の値で算出。※1は令和3年度までの不登校児童・生徒の考え方、※2は令和4年度以降の不登校児童・生徒の考え方で算出している。

不登校とは、年間30日以上欠席。

4 協議

(1) 今後の取組について (案) **【資料6】**

～事務局より報告～

【意見、質疑応答等】

①健康ポイント事業 SUKSK (スクスク) について

【幹事】

出前講座について、ぜひ会議にきていただいて講座を受けるようにご協力したい。

【幹事】

高齢者は電話やメッセージ、LINE以外の機能を使うことが難しい。登録者の状況を見ると、スマホ、歩数計、手帳とあるが、各々参加することができるのか。

⇒ **【事務局】**

スマホ、歩数計、介護予防手帳のいずれか1つを選んでいただき、登録・参加することができる。スマホでの操作が難しい場合には歩数計でも登録可能。歩数計も数に限りがあるため、介護予防手帳でシールを貼ってポイントを貯める方法もある。

【幹事】

数年前から SUKSK ポイント事業に参加しており、最初の頃と比べるとイベントや連携等の企画があり、参加が楽しくなってきたと感じている。また、ポイントアップデーはやる気にもつながる。

②減塩対策について

【幹事】

減塩だけでなく、単純に食べすぎである可能性もあるため、トータルの食事提案してもらえるとよいのではないか。

【幹事】

9月24日元木公民館で減塩レシピ集の豆乳入り豚汁の試食がある。同じように他の公民館・コミセンでも振る舞う予定のため、減塩がどのくらい薄いのか体験してほしい。

また、他のメニューも展示するため、ぜひ最寄りの公民館・コミセンに足を運んでほしい。

③受動喫煙防止対策について

【幹事】

原則屋内禁煙だが、小規模飲食店として特例があることは事業者としてありがたいことである。しかし、小さい店舗では一人で吸ったとしても煙や匂いがかなり気になるとの話を聞く。27ページに記載のあるとおり、県の事業ではあるが既存の小規模

飲食店に対して 2023 年現在、補助がないため支援策を講じてほしい。

(2) 山形市健康づくり 21 の次期計画策定について (案) 【資料 7】
～事務局より報告～

【意見、質疑応答等】

【幹事】

アンケートについて、血圧など具体的な数値は記載しにくい。もう少し自由に記載できるような内容であるとよいのではないか。

【座長】

計画について、予算は平年並みにとれそうか。

⇒【事務局】

計画に盛り込む事業は再来年度の実施になる。山形市の一番大きな計画である発展計画も新しくなり、その計画の中で新たに盛り込まれる事業になる可能性が高い。発展計画に掲げられている事業には優先的に事業費がつくため、どのような事業を優先すべきかを幹事会等でご意見をいただきたい。

(3) その他

【意見、質疑応答等】

【幹事】

虫歯は個人的な資質が大きいですが、歯周病は糖尿病やたばこなどの生活習慣病とのかかわりが大きい。糖尿病の方やたばこの習慣がある方は歯周病が進行しやすく、治療がしにくい面があるため、定期検診のメリットがあると考えている。歯周病を疑った時には遅い。この検査は少しの出血でも拾うことができるため、健康診断時に唾液潜血検査を受けてほしい。8020について、健康日本21の当初の目標を早々に達成しており、今後は8028(80歳で親知らず以外の28本)を目標にさせていただくとよいのではないか。歯がなく、噛むことができないとハイカロリーだが塩分の高い軟食を食べる傾向もあるため減塩にも繋がる。

不登校について、山形県歯科医師会で小中高の養護教諭にアンケートをとった際、コロナの感染拡大で学校を休むことに対する抵抗感が薄れているというご意見をいただいた。昨年度と比べると大きく数値が変動していることに関係している可能性がある。

【幹事】

SUKSKの「U(運動)」は黄色の文字で書いてあり、黄色のTシャツを着て健康づくりの活動している。「S(社会)」とのコミュニケーションもとりながら公民館・コミセンで活動しているため、暮らしの中に運動を取り入れていただきたい。

5 その他

事務局より

11月7日(火)に本協議会を開催予定。各団体の委員宛てにご案内を送付する。

6 閉会